申請工種一覧(希望順)【業務委託】

令和9年度

希望順 1～10まで数字を記入	コード	工　種	業務の例示
	1	消防用設備等保守点検	屋内消火栓、火災探知機、防火対象物点検
	2	電気設備保安点検	
	3	空調機器保守点検	
	4	浄化槽保守点検	
	5	浄化槽清掃	
	6	貯水槽清掃	
	7	施設清掃	庁舎や公共施設のワックスがけ、窓扉清掃、日常清掃など
	8	自動ドア保守点検	
	9	ｴﾚﾍﾞｰﾀｰ保守点検	
	10	ﾌﾟｰﾙ設備保守点検	
	11	警備業務	施設警備、交通誘導、駐車場整理
	12	施設管理	観光施設、社会教育(体育)施設、福祉施設などの管理及び受付
	13	環境整備	除草・剪定、芝の管理、施設内の花壇植木の管理
	14	害虫駆除	白アリ、松くい虫、ネズミ、ハチ
	15	文化財関連業務	埋蔵文化財発掘、出土品の複製、文化財関係調査
	16	健康検査	健康診断、メンタルヘルス、ストレスチェック
	17	ボイラー点検	
	18	医療廃棄物処理	
	19	火葬炉設備保守点検	
	20	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀｰ・ｼｽﾃﾑ関連業務	システム開発、保守(PC・プリンター・CP・システム他)、データ入力
	21	上水施設等関連業務	上水施設維持・運転・管理、簡易水道施設維持管理、浄水場砂上げ業務委託、配水池清掃、水道施設休庁日維持管理
	22	下水施設等関連業務	農漁業集落排水施設維持管理、公共下水道施設維持管理、地域し尿処理施設維持管理
	23	一般廃棄物処理施設運転管理・保守点検	ごみ処理施設、リサイクルセンター、汚泥再生処理センター
	24	一般廃棄物処理	事業系一般廃棄物収集、不法投棄物収集運搬、汚泥(し尿)収集運搬
	25	産業廃棄物処理	産業廃棄物収集運搬、産業廃棄物処分
	26	会議録作成	会議録作成、速記、翻訳
	27	水道料金徴収事務	検針、料金徴収
	28	水道機器取付業務	
	29	車両運転・運送・運搬・配送業務	スクールバス、旅客運送、貨物運送、信書配送
	30	浴槽ろ過業務	
	31	給食業務	
	32	衣類ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ業務	クリーニング、リネン
	33	防災無線保守点検	
	34	舞台設備保守点検	吊り物、音響、照明
	35	式典・イベント業務	企画、運営、会場設営、音響
	36	火葬残骨灰処理業務	
	37	掲示板設置撤去業務	※「選挙の掲示板」は、別途、物品の借上で申請してください。
	38	臨床検査業務	
	39	下水道調査・清掃業務	
	40	広告・宣伝・看板	コマーシャル制作、新聞広告、看板デザイン及び制作、映像の企画及び制作
	41	自然動植物調査	植物、動物、自然環境、昆虫
	42	その他 (　　)	

※　希望できる工種は、１０工種までとし希望する工種に希望順位を記入すること。

※ 一覧に申請する工種がない場合は、「№42その他」に業務内容を記入すること。

※ 希望工種・希望順位を変更される場合は、中間年申請受付期間内に変更届出書をご提出ください。(年度途中での変更不可。)

様式第3号の2

登録内容事項調書

1．登録内容（業務委託）

コード	登録業務名 （申請工種名）	直前2年度分決算 （千円）	直前1年度分決算 （千円）	直前2か年の 年間平均実績高（千円）
合　　計				

2．有資格者数（延べ人数）

職　種	人数	職　種	人数	職　種		人数
消防設備士		林業技士		技術士	総合技術監理部門	
消防設備点検資格者		林業普及指導員			建設部門	
可搬消防ﾎﾟﾝﾌﾟ等整備資格者		司法書士			農業部門	
警備業務検定		第1種電気主任技術者			林業部門	
浄化槽管理士		電気通信主任技術者			水産部門	
貯水槽清掃作業監督者		毒物劇物取扱者			上下水道部門	
建築物環境衛生管理技術者		危険物取扱者			衛生工学部門	
学芸員		RCCM			電気・電子部門	
ボイラー技士		地質調査技士			機械部門	
一般計量士		補償業務管理士			情報工学部門	
環境計量士		公共用地経験者			地質調査	
2級造園施工管理技士						

記載要領

1 「1.登録内容」は、申請工種一覧に記載する「工種」ごとに記載すること。

2 「2.有資格者数」に記載されていない有資格者があるときは、空白部分又は職種を書き換えて記載すること。

3 「1.登録内容」のコードは、申請工種一覧のコード番号を記載すること。

様式第3号の4

技 術 者 名 簿

氏　名	有資格名称	交付番号	取得年月日	実務経験年数	備考

記載要領

1　本表は、申請日現在で作成すること。

2　技術者の異動等があった場合は、速やかに届けること。

3　「実務経験年数」は、申請する会社以外での実務があれば加えることができる。